

とだの保育創造プロジェクト会議 第3回協議の場 ～報告～

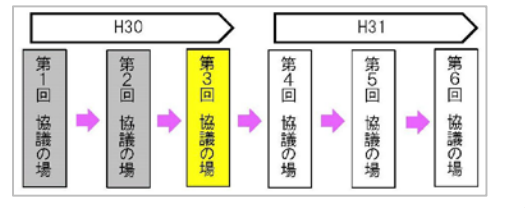
戸田市
こども青少年部
保育幼稚園室

概要

開催日時 平成31年2月22日(金)
午後1時15分～午後3時00分

開催場所 戸田市役所5階 大会議室C

出席者 12名 **欠席者** 1名



議題① 保育所見学ツアー、合同就職面接会の活動結果を報告しました。

今年度の活動結果を報告、今後の方向性等の意見交換を行いました。



保育所見学ツアー
年2回開催や子連れの方でも参加しやすい対応を検討、交流会は継続

合同就職面接会
年2回開催を検討

議題② その他、今年度の取組アイデアの進め方について意見交換しました。

前回の会議で、今年度から検討可能な取組と意見を頂いていたアイデアについて、検討状況を確認しました。

① 「tocoぷり」等の既存アプリを活用した広報・PR

【目的】 戸田市の保育に関する広報・PRを充実する

「tocoぷり」の利用ルールでは、利用方法が限られることから、各園情報一覧を市ホームページで充実させる方向になりました。



② 若手保育士の交流機会の充実

【目的】 保育士の定着化のための園間交流・学び続ける環境をつくる

3月に開催予定の若手保育士交流会の企画内容の方向性について、意見交換を行いました。

【とりまとめた方向性】

- ✓ 若手保育士が自分の携わってきた仕事を見つめ直し、自分が目指したい保育へ主体的に意識を向けるきっかけづくりとなるような会を目指す。
- ✓ 「私の保育 魅力アップ！」などのキャッチフレーズをつけて、前向きな意見が出る会になるよう、堅すぎない雰囲気ワークショップ形式にする。
- ✓ 他の市内研修等に繋げるきっかけとなる会とする。

③ 公立保育園への実習応募学生に市内の私立保育園を紹介する取組

【目的】 私立保育園への保育実習の機会をつくる

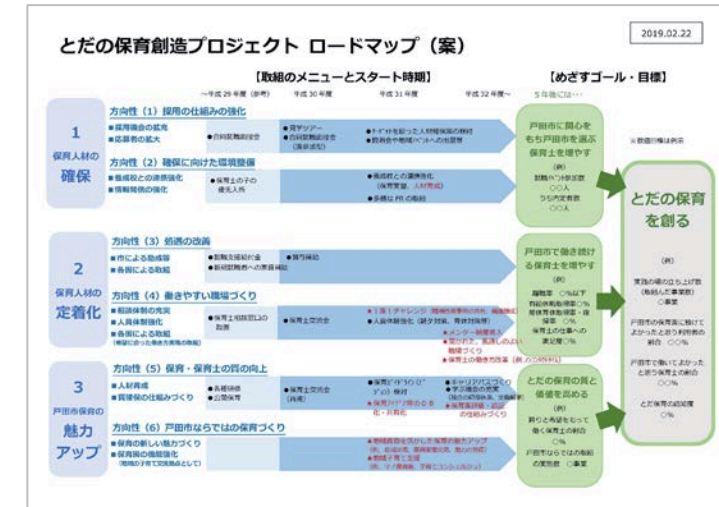
市内の実習受入れ可能な保育園一覧を作成し、近隣の養成校に周知します。また、公立保育園で実習受入れできない場合には、市内保育園の情報を提供していく方向になりました。

【ねらい】

養成校に、実習先として検討してもらうために、実習受入できる時期・住所要件や第三者評価等の客観的な評価結果などを明示し、積極的に実習可能な園の情報を提供する。
※客観的な評価を明示することで、養成校が安心して私立保育園を選びやすくなる。

議題③ 来年度以降に取り組むことや、めざす目標について議論しました。

取組のロードマップ案を基に、今後の取り組みや、プロジェクトとしてめざす目標について、意見交換しました。



テーマごとの主な意見

1 「保育人材の確保」に関する取組

- ・養成校から授業やインターン、ボランティア、一日体験など学生との様々な形で学生とのつながりを作れないか。
- ・公立保育園で毎年秋に開催している「戸田子どもまつり」と連携が可能か。
- ・保育士の妊活や育休への補助があると、戸田市は働きやすい環境と思ってもらえるのでは。など

2 保育士の定着化に関する取組

- ・1園1チャレンジは、すでにやっている取組事例を簡単なコメントや写真で共有して蓄積していくだけでも意味がある。
- ・今注目されている「保育ソーシャルワーカー」の養成を連携して取り組んでいけば、独自性がありアピールになるのでは。
- ・市による処遇改善の補助で育休・産休の取得支援のための補助があれば、活用したい。など

3 戸田市保育の魅力アップに関する取組

- ・保育士は他園との情報交換が少ないため、その機会を増やすことが人材育成や質の確保につながるのでは。
- ・保育のガイドラインの作成は、プロジェクトが安定してから取り組んでどうか。
- ・外国人の保育園利用者に対する理解促進やケアが必要ではないか。など

とだの保育創造プロジェクトとしてめざす目標の設定については様々な解釈の可能性のある指標は、目標に用いず、客観的に評価できる指標の設定を検討することになりました。

学識経験者からのコメント（今年度の総括）

東京成徳大学 坪井 瞳 准教授:

公立・私立を問わず横で繋がって話し合う機会は大切です。人材確保から始まった活動ですが、戸田市保育の質・魅力についても話し合い、相乗効果を生み出していきたいです。

十文字学園女子大学 横井 紘子 准教授:

「チーム保育戸田」のような形で様々な立場の先生が集まり、保育の質について考える貴重な場になっています。養成校としても保育の質について、真剣に考えていきます。

テーマごとの方向性

- ・市内の子育て支援イベント等との連携により、園をPRできるよう検討する。
- ・養成校との連携により、学生とのつながりを持てるよう検討する。

- ・働きやすい職場づくりに向けた取組事例の共有（1園1チャレンジなど）について検討する。
- ・その他、定着化に関する取組を検討する。

- ・保育士同士の交流会や市内研修会を通して情報交換・学ぶ機会の充実を図る。
- ・保育のガイドラインづくりは、時間をかけて進め方を検討していく。

